

# LECIP

第55期中間報告書  
平成18年4月1日～平成18年9月30日

あ、ここにも。



レシップ株式会社

■証券コード7213



## LECIP

レシップ株式会社

乾式高圧絶縁技術  
 車載高周波インバータ技術  
 直流制御技術  
 通信・制御・表示に関するシステム技術  
 プリント基板精密実装技術

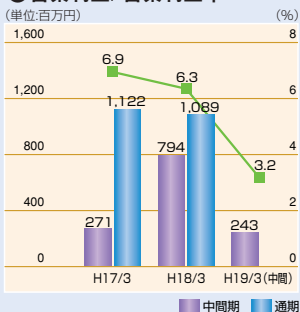


### 財務ハイライト

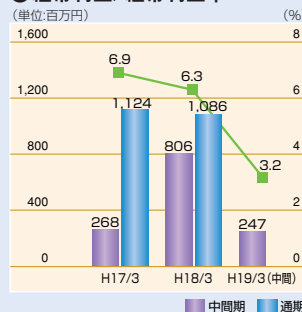
●売上高



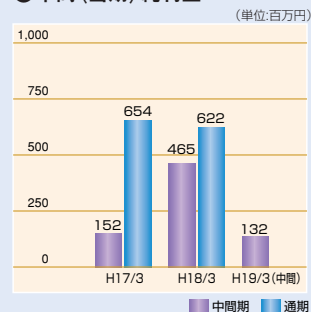
●営業利益/営業利益率



●経常利益/経常利益率



●中間(当期)純利益





代表取締役社長 杉本 眞

## 中・長期的な成長ビジョンに向けて基礎を固め、収益の確保に努めてまいりました。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第55期中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、原油価格及び素材価格の高騰やゼロ金利解除に伴う金利の上昇懸念があるものの、企業業績の改善を背景とした設備投資の増加基調が続き、個人消費も回復基調を示すなど、全般的に底堅く推移いたしました。

このような中、当社グループは、国内ではバス用非接触ICカードシステム、バッテリー式フォークリフト用充電器や列車用蛍光灯具の拡販に努めたほか、前期から発売いたしました平面放電灯、屋外蛍光灯看板用電子安定器、OBC（オン・バス・コンピュータ）システムの拡販に注力いたしました。一方海外におきましては、米国でのネオン変圧器の継続拡販に努めました。

しかしながら、当中間連結会計期間にお

きましては、売上高が、前年同期に主力のバス市場向け製品の売上比重が高かったことへの反動に加え、無停電電源装置、LED式行先表示器などが市場の一巡により、前年同期を下回ることとなりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高が、74億98百万円（前年同期比17.5%減）、営業利益は銅価格等材料費の高騰が影響し2億43百万円（前年同期比69.3%減）、経常利益は2億47百万円（前年同期比69.3%減）、中間純利益は1億32百万円（前年同期比71.5%減）となりました。

当社グループといたしましては、中期経営計画「GP2006」の最終年度にあたり、次期中期経営計画に向けた礎を築くべく取り組みを進めるとともに、より一層の業績並びに企業価値の向上に努めてまいり所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、力強いご支援とご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

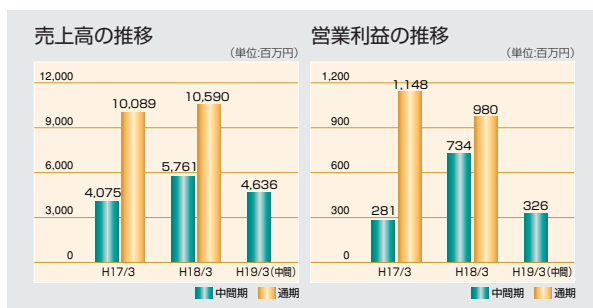
平成18年12月

# ●●● 部門別営業の概況

## ●●● 輸送機器事業 ●●●

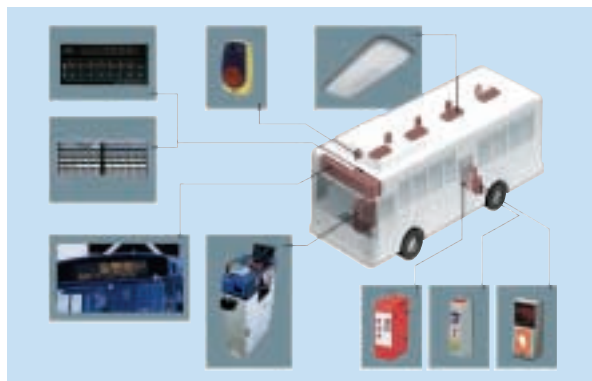
当事業部門の売上高は、46億36百万円(前年同期比19.5%減)となりました。

主力のバス市場向け製品では、前年同期の売り上げ比重が高かったことに加え、当中間連結会計期間においては、同市場向け製品の納入が、下期にシフトしたことなどにより、売上高は前年同期に対し大幅な減少となりました。鉄道市場向け製品におきましては、列車用蛍光灯具及びワンマン機器等が順調な販売となり前年同期を上回ることとなりました。また、自動車市場向け製品は、自動車用蛍光灯の販売が、廉価な海外製品等の台頭に押される形となり、前年同期を下回ることとなりました。



### ■ バス・鉄道用システム機器

- ・路線バスやワンマン運行の鉄道車両に搭載される機器は、乗務員の業務軽減や乗客の利便性の向上をサポートしています。
  - ・運賃収受機器から得られる各種データ(運賃収受データ、乗客人員等)の収集・加工ができ、運行の効率化・合理化に貢献しています。
- 国内唯一のバス用電装機器のトータルサプライヤーとして他社との差別化を図っています。



### ■ 車載用照明機器

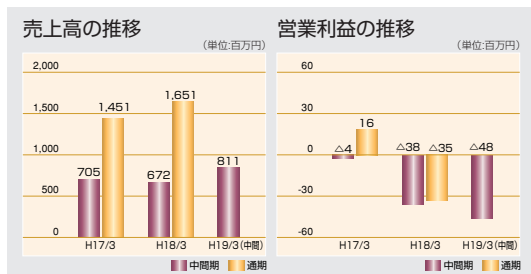
- バス・鉄道・トラック・乗用車に搭載される室内用・荷室用照明機器の製造・販売を行っており、振動や電圧変動、温度変化などの厳しい条件下においても常に安定して照明を保持する高い設計・技術を持っています。



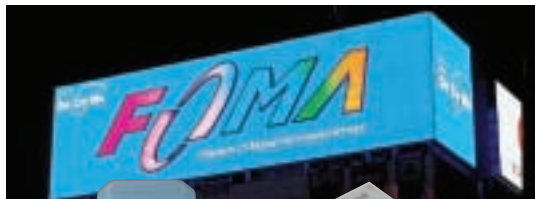
## ●●● S&D事業 ●●●

当事業部門の売上高は、米国向けを中心に海外市場でのネオン変圧器の売上高が好調に推移したほか、国内においては、電子式ネオン変圧器及び屋外蛍光灯看板用電子安定器の販売が奏功し、8億11百万円(前年同期比20.7%増)となりました。

しかしながら、営業利益は巻線式ネオン変圧器の主要部材である銅の価格高騰が影響し、赤字幅が拡大しました。

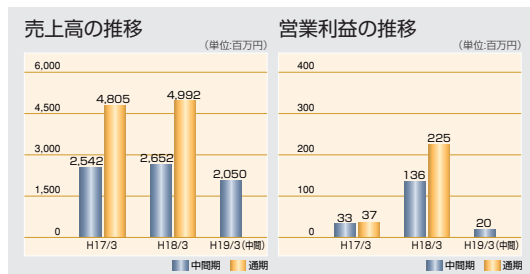


ネオンサイン点灯用のネオン変圧器および点滅・調光ボタンを制御するコントローラ、屋外蛍光灯看板用電子安定器の製造・販売を主としています。



## ●●● 産業機器事業 ●●●

当事業部門の売上高は、デジタルカメラ用小型液晶パネル生産の売上高の減少が大きく影響したほか、受注の端境期から、プリント基板実装の売上高も減少し、20億50百万円(前年同期比22.7%減)となりました。



無停電電源装置、バッテリー式フォークリフト用充電器の製造・販売を主としています。また、子会社では、EMS(電子機器の製造受託)事業として、プリント基板の実装、小型液晶パネルの組立てを行っています。



# ●●● 中間連結財務諸表 (要約)

## 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)	当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)
<b>(資産の部)</b>		
<b>①流動資産</b>	<b>7,454,498</b>	<b>7,307,036</b>
現金及び預金	993,181	736,467
受取手形及び売掛金	4,375,048	4,199,489
たな卸資産	1,502,142	1,810,063
繰延税金資産	263,198	240,192
その他	323,068	325,706
貸倒引当金	△2,139	△4,884
<b>固定資産</b>	<b>3,057,823</b>	<b>3,060,907</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>2,334,596</b>	<b>2,358,579</b>
建物及び構築物	1,489,656	1,449,202
工具器具備品	387,647	444,948
その他	457,292	464,429
<b>無形固定資産</b>	<b>93,406</b>	<b>89,447</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>629,820</b>	<b>612,880</b>
投資有価証券	278,419	252,354
繰延税金資産	67,524	77,989
その他	306,034	313,049
貸倒引当金	△22,158	△30,512
<b>資産合計</b>	<b>10,512,322</b>	<b>10,367,943</b>

科 目	前連結会計年度末 (平成18年3月31日)	当中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)
<b>(負債の部)</b>		
<b>②流動負債</b>	<b>5,512,115</b>	<b>5,467,306</b>
支払手形及び買掛金	2,808,976	3,071,104
短期借入金	433,000	1,292,000
1年以内返済予定長期借入金	202,663	139,996
1年以内償還予定社債	700,000	—
賞与引当金	330,911	337,307
役員賞与引当金	—	13,000
製品保証引当金	56,471	52,475
その他	980,093	561,422
<b>固定負債</b>	<b>1,104,299</b>	<b>1,033,062</b>
長期借入金	783,345	713,347
退職給付引当金	5,940	7,370
その他	315,014	312,345
<b>負債合計</b>	<b>6,616,414</b>	<b>6,500,368</b>
<b>(資本の部)</b>		
資本金	735,645	—
資本剰余金	719,406	—
利益剰余金	2,420,595	—
その他有価証券評価差額金	82,051	—
為替換算調整勘定	△50,703	—
自己株式	△11,087	—
資本合計	3,895,907	—
負債・資本合計	10,512,322	—
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>—</b>	<b>3,852,729</b>
資本金	—	735,645
資本剰余金	—	719,406
利益剰余金	—	2,411,738
自己株式	—	△14,060
<b>評価・換算差額等</b>	<b>—</b>	<b>14,846</b>
その他有価証券評価差額金	—	65,248
為替換算調整勘定	—	△50,401
<b>純資産合計</b>	<b>—</b>	<b>3,867,575</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>—</b>	<b>10,367,943</b>

### ①流動資産

現金及び預金と併せて売上債権が減少した反面、バス用関連機器の先行生産に伴う材料調達等でたな卸資産が増加しました。

### ②流動負債

仕入債務が増加し、1年以内返済予定長期借入金が減少しました。なお、社債の償還資金等を短期借入金で充当しました。

### ③販売費及び一般管理費

主に、広告宣伝費、減価償却費、役員賞与引当金繰入額、貸倒引当金繰入額が増加しました。

### ④特別損失

連結子会社THAI LECIP CORPORATION LIMITEDで発生した債務保証にかかる和解金を計上しました。



## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで
売上高	9,086,102	7,498,277
売上原価	6,856,215	5,745,152
売上総利益	2,229,887	1,753,124
③販売費及び一般管理費	1,435,425	1,509,398
営業利益	794,461	243,726
営業外収益	41,237	35,058
営業外費用	29,426	31,527
経常利益	806,272	247,258
特別利益	29,863	41,564
④特別損失	4,107	24,620
税金等調整前中間純利益	832,029	264,202
法人税、住民税及び事業税	295,762	108,776
法人税等調整額	71,232	22,899
中間純利益	465,033	132,525

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間
	平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,184	10,648
投資活動によるキャッシュ・フロー	△191,950	△197,319
財務活動によるキャッシュ・フロー	△301,216	△71,585
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,650	1,544
現金及び現金同等物の増減額	△367,331	△256,713
現金及び現金同等物の期首残高	1,155,192	873,181
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	27,015	—
連結外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△10,450	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	804,425	616,467

## 中間連結株主資本等変動計算書

(当中間連結会計期間 平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位：千円)

科目	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	735,645	719,406	2,420,595	△11,087	3,864,559	82,051	△50,703	31,347	3,895,907
中間連結会計期間中の変動額									
剰余金の配当			△79,905		△79,905				△79,905
役員賞与			△62,701		△62,701				△62,701
中間純利益			132,525		132,525				132,525
自己株式の取得				△3,124	△3,124				△3,124
自己株式の処分			△42	151	109				109
持分法適用範囲の変動			1,265		1,265	△213		△213	1,051
株主資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額(純額)						△16,589	302	△16,287	△16,287
中間連結会計期間中の変動額合計			△8,857	△2,973	△11,830	△16,803	302	△16,501	△28,332
平成18年9月30日残高	735,645	719,406	2,411,738	△14,060	3,852,729	65,248	△50,401	14,846	3,867,575

# ●●● 中間個別財務諸表 (要約)

## 中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	前事業年度末 (平成18年3月31日)	当中間会計期間末 (平成18年9月30日)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	6,745,402	6,596,663
固定資産	3,196,457	3,212,389
資産合計	9,941,859	9,809,053
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	5,002,361	4,922,434
固定負債	1,103,309	1,031,752
負債合計	6,105,670	5,954,186
<b>(資本の部)</b>		
資本金	735,645	—
資本剰余金	719,406	—
利益剰余金	2,310,387	—
その他有価証券評価差額金	81,837	—
自己株式	△11,087	—
資本合計	3,836,189	—
負債・資本合計	9,941,859	—
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	—	3,789,619
資本金	—	735,645
資本剰余金	—	719,406
利益剰余金	—	2,348,628
自己株式	—	△14,060
評価・換算差額等	—	65,248
その他有価証券評価差額金	—	65,248
純資産合計	—	3,854,867
負債・純資産合計	—	9,809,053

## 中間損益計算書

(単位：千円)

科目	前中間会計期間 平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	当中間会計期間 平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで
売上高	7,379,552	6,612,965
売上原価	5,400,585	5,008,574
売上総利益	1,978,966	1,604,390
販売費及び一般管理費	1,287,621	1,367,454
営業利益	691,344	236,936
営業外収益	75,542	77,657
営業外費用	33,634	27,633
経常利益	733,253	286,960
特別利益	35,586	39,239
特別損失	2,951	5,120
税引前中間純利益	765,887	321,079
法人税、住民税及び事業税	232,265	107,417
法人税等調整額	71,723	32,772
中間純利益	461,898	180,888
前期繰越利益	9,731	—
中間未処分利益	471,630	—

## 中間株主資本等変動計算書

(当中間会計期間 平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位：千円)

科目	株主資本							自己株式	評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金				自己株式			
			資本準備金	利益準備金	配当積立金	圧縮記帳積立金				
平成18年3月31日残高	735,645	719,406	63,125	52,000	483	1,535,000	659,778	△11,087	81,837	3,836,189
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当							△79,905			△79,905
役員賞与の支給							△62,701			△62,701
中間純利益							180,888			180,888
自己株式の取得								△3,124		△3,124
自己株式の処分							△42	151		109
圧縮記帳積立金取崩額					△98		98			
別途積立金の積立						510,000	△510,000			
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)									△16,589	△16,589
中間会計期間中の変動額合計					△98	510,000	△471,661	△2,973	△16,589	18,677
平成18年9月30日残高	735,645	719,406	63,125	52,000	385	2,045,000	188,117	△14,060	65,248	3,854,867



## 薄さ3mmの極薄照明灯、「平面放電ランプ」の大型サイズを開発

「平面放電ランプ」は、厚さわずか3mmという板状の薄型発光体で、希ガスを封入したガラス板に電圧をかけると面全体が発光するしくみになっています。

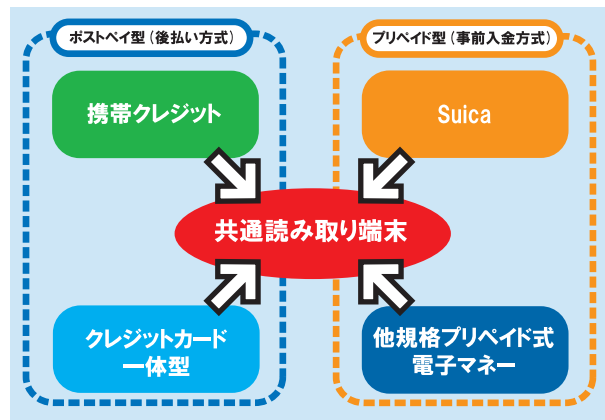
また、水銀を含まないため、環境にやさしい製品として大変ご好評をいただいております。すでにA6サイズのもの、自動車用室内灯に採用されておりますが、平成18年5月、これまでの常識を覆した厚さ3mmはそのままに、面積を従来の8倍のA3サイズまで大型化することに成功しました。自動車用だけでなく、一般照明用としても幅広い分野でご活用いただけるよう新たな市場開拓への展開を図っております。



## 「Suica電子マネー」と「携帯クレジット」の共通読み取り端末の共同開発パートナーに

現在、バスや鉄道、物販など様々な用途で電子決済サービスが拡大していますが、ジェイアール東日本メカトロニクス様が開発を進めている「Suica電子マネー」や「携帯クレジット」など複数の決済サービスが利用できる共通読み取り端末の共同開発パートナーの一社に当社が選ばれ、端末機器の製造を開始しています。

この共通の読み取り端末は、数種類の電子マネーやクレジットカード等を一つの端末で決済できる機能を有しています。決済サービスの選択が広がるほか、POS周辺のスペースがすっきりするなどのメリットがあることから、端末共通化の動きが高まっています。



※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

## 株式の状況

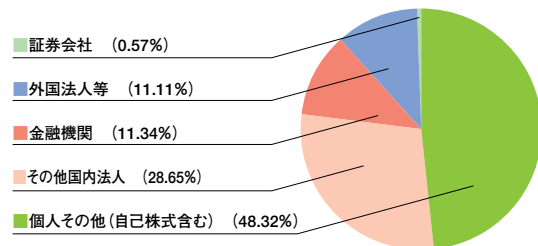
発行可能株式総数	22,000,000株
発行済株式の総数	6,399,100株
株主数	587名

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	出資比率 (%)
レシップ社員持株会	651,620	10.18
名古屋中小企業投資育成株式会社	518,240	8.09
重陽産業株式会社	430,690	6.73
宗教法人 記念堂	422,280	6.59
株式会社十六銀行	280,000	4.37
バンクオブニューヨーク・ジーシーエム クライアント アカウンツ・イー・アイエスジー	187,600	2.93
エイチエスピーシーファンドサービシズ スパークスアセットマネジメントコーポレイテッド	184,000	2.87
杉本 眞	174,410	2.72
天野賢敬	160,020	2.50
株式会社三菱東京UFJ銀行	122,500	1.91

## 株式の分布状況

### ●所有者別株式数分布状況



## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金	利益配当金受領株主確定日 3月31日
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村証券株式会社 全国本支店
公告の方法	当会社の公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。なお、電子公告は当会社のホームページに掲載しており、そのアドレスは次のとおりです。 <a href="http://www.lecip.co.jp">http://www.lecip.co.jp</a>

### ■お知らせ

株式関係のお手続用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

電話(フリーダイヤル) 0120-244-479

URL <http://www.tr.mufj.jp>

## 会社概要 (平成18年9月30日現在)

商号 レシップ株式会社(英文社名:LECIP CORPORATION)  
 事業内容 バス・鉄道・自動車用電装機器、サイン&ディスプレイ  
 関連機器、産業機器の製造・販売  
 所在地 〒501-0401 岐阜県本巣市上保1260番地の2  
 TEL.058-324-3121 FAX.058-323-2597  
 設立 昭和28年3月  
 資本金 7億3,564万円  
 従業員 連結 530名 単体 347名  
 上場取引所 ジャスダック証券取引所

## 営業所

[札幌営業所] 〒062-0933 札幌市豊平区平岸3条5丁目1番18号 第3平岸グランドビル3階  
 TEL(011)821-0838 FAX(011)813-7666  
 [仙台営業所] 〒984-0823 仙台市若林区遠見塚2丁目41番6号  
 TEL(022)285-0036 FAX(022)286-1543  
 [東京営業所] 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1丁目17番8号 NBF池袋シティビル4階  
 TEL(03)3971-0106 FAX(03)3983-7256  
 [中部営業所] 〒501-0401 岐阜県本巣市上保1260番地の2  
 TEL(058)323-5134 FAX(058)323-6348  
 [金沢営業所] 〒920-0024 金沢市西念4丁目24番30号 金沢MGビル2階  
 TEL(076)264-1542 FAX(076)264-1680  
 [大阪営業所] 〒530-0044 大阪市北区東天満2丁目6番5号 I・S南森町ビル4階  
 TEL(06)6881-4685 FAX(06)6881-3982  
 [広島営業所] 〒730-0806 広島市中区西十日市町9番9号 広電三井住友海上ビル8階(12月4日移転)  
 TEL(082)293-0131 FAX(082)295-0600  
 [福岡営業所] 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目2番3号 博多駅前ビル4階  
 TEL(092)473-5766 FAX(092)481-0730

## レシップ・グループ

レシップ電子株式会社  
 THAI LECIP CORPORATION LIMITED (タイ国)  
 LECIP U.S.A., INC. (米国)  
 レシップ産業株式会社

## 役員 (平成18年9月30日現在)

代表取締役社長	杉本 眞	執行役員	長野 晴夫
専務取締役	三浦 隆志	執行役員	波多野逸寿
常務取締役	杉山 繁雄	常勤監査役	安田 義則
取締役	河村 雅敏	常勤監査役	中川 彰
取締役	山口 芳典	監査役	池田 芳原
執行役員	布施 一雄	監査役	内木 一博
執行役員	岩田 毅		

最新のIR情報は  
 当社ホームページをご覧ください。  
<http://www.lecip.co.jp>



<http://ir.lecip.co.jp>

当社ではスピーディーに正確な情報を提供するため、ホームページを開設しております。株主・投資家の皆様向けのIR情報から取り扱い商品、最新のニュースまで幅広い内容となっておりますので、ぜひ一度、ご覧ください。

# LECIP

Lighting Electric power Conversion Information Processing

お問い合わせ先

レシップ株式会社

管理本部 総務部 (IR担当)

岐阜県本巣市上保1260番地の2

〒501-0401

TEL.058-324-3121

FAX.058-323-2597

E-mail : [somu@po.lecip.co.jp](mailto:somu@po.lecip.co.jp)



**R100**

古紙配合率100%再生紙